

# 風水害

## 風水害に強いすまいづくり

### わが家の風水害対策

台風は猛威を振るい、住まいの傷んでいるところを狙ってきます。台風が接近してからあわてて補修するのではなく、台風シーズン前には特に室内外を入念にチェックし、傷んでいるところは補修するなど、風水害対策をしっかりとっておきましょう。

#### 屋根

- 瓦やトタンにヒビや割れ、ずれ、はがれがないか。
- テレビアンテナなどの取り付けは弱くないか。

#### 外壁

- モルタルの壁に亀裂は入っていないか。
- 板壁に腐りや浮きはしないか。
- プロパンガスはしっかり固定されているか。

#### 窓ガラス

- 窓ガラスにヒビが入っていないか。
- 窓枠にガタツキはないか。

#### 雨どい・雨戸

- 雨どいに枯れ葉や土砂が詰まって排水が悪くないか。
- つなぎ目ははずれや塗装のはがれ、腐りはないか。
- 雨戸にガタツキや緩みはないか。

#### ベランダ

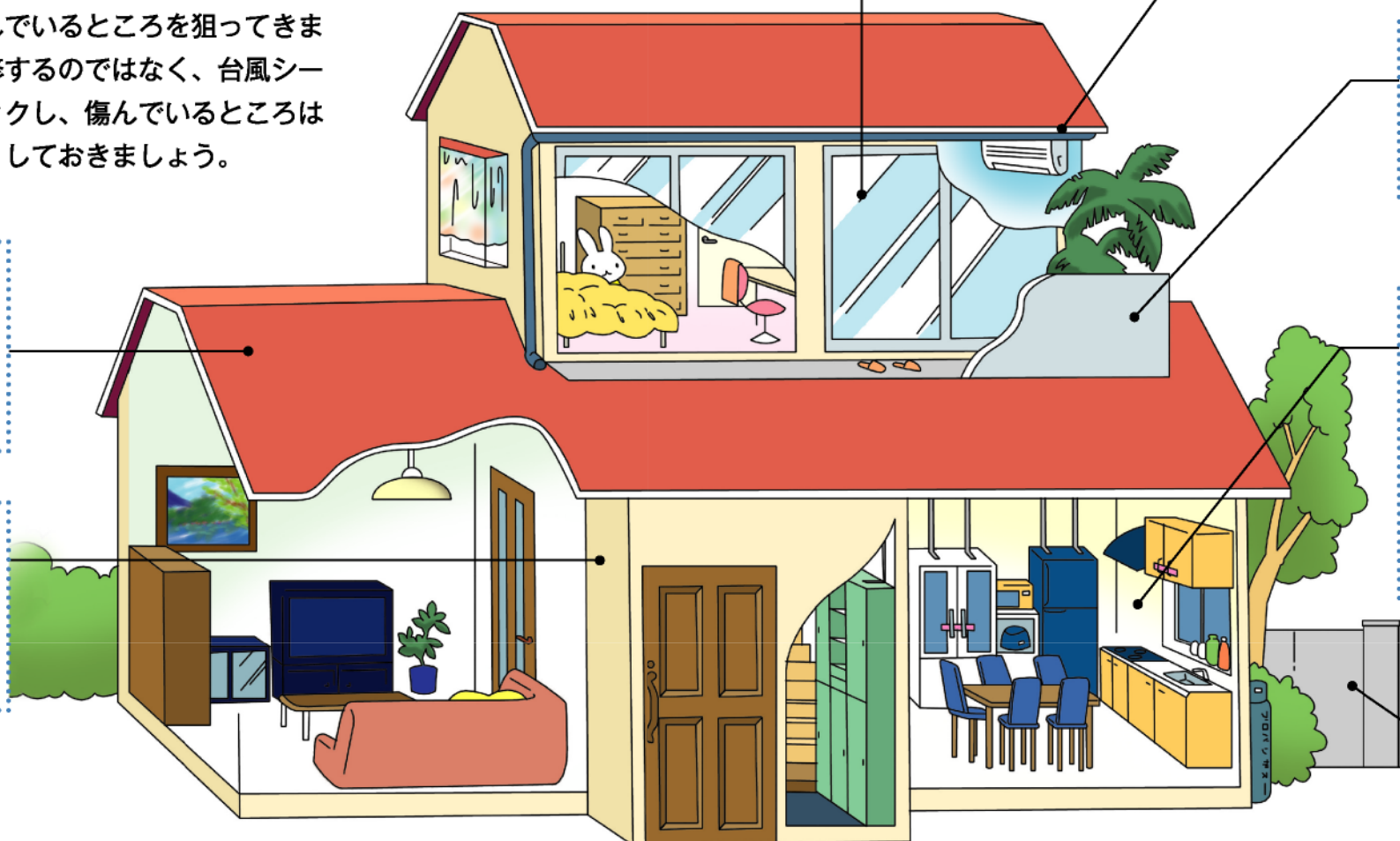
- 物干しや鉢植えなど風で飛びそうなものはないか。
- 手すりにサビやぐらつきはないか。
- エアコンの室外機などは固定されているか。

#### 屋内では

- 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオなどを準備。
- 緊急避難に備えて貴重品などの非常持ち出し品を点検。
- 断水に備えて貯水し、飲料水も確保。
- 浸水などの恐れがあるところでは、家財道具や食料品、衣類、寝具などの生活用品を高いところに移動。

#### ブロック塀

- ヒビや破損箇所はないか。
- 塀の上に植木鉢など飛びそうなものはないか。



## 土砂災害

突然やってくる土砂災害。

しかし、よく観察してみれば土砂災害にもいくつかの前兆があります。それらの前ぶれを理解し、いざというときに備えましょう。

### 土石流

谷や斜面にたまった土・石・砂などが、大雨や長雨による水といっしょに一気に流れ出す。速度が速く、破壊力もあるため、大きな被害をもたらす。逃げるときは、流れの方向に対して直角に逃げる。渓流口付近に住んでいる人は特に注意。



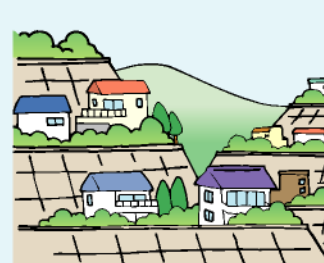
### がけ崩れ

がけの地面に水がしみ込み、弱くなった斜面が突然瞬時に崩れ落ちる。がけの近くに住む人は、その様子に十分注意し、危険を感じたらすぐに避難を。



### こんな土地に建っていたら危ない

集中豪雨により川は増水し、地面は多量の水分を含み地盤は弱くなります。次のような土地は特に注意が必要です。



#### 造成地

樹木の少ない土地や丘陵を切り崩してつくられた土地



#### 扇状地

山から運ばれた土砂が堆積してできた土地



#### 山岳地帯

急勾配の山間の土地



#### 河川敷

昔は河川だった土地

日本は地理的特性により、台風や豪雨などに見舞われる事が多く、打撃的な風水害を被ることも少なくありません。予測されるものについては、早めの対策で被害は最小限に止めることも可能です。備えと対策、万全にしましょう。